

二三家主の先鞭で 家賃値下運動起る

物 價 下 落 の 今日 二 割 値 下 は 當 然

平町地方の家賃値下運動は這般正(二五)同日雇業小井出民之助社民黨警城支部を皮切りと(四〇)の九名は十三日午後八時爾來着々熾烈を極めつゝあり今頃前記齋藤方で花合せ賭博開帳や全く町氏の輿論となり電燈料中平署に捕はる。

四倉信用總會

石城の經濟上からして極僅少なものであり問題が轉嫁した状態に郡四倉信用組合總會は十七日午九時より四倉座に開き役員改選を行ふ。

主人に乱暴

東白川郡高野村大字漆草緑川松五郎(四三)は十三日午後八時頃四倉驛前小泉屋旅館に投宿し應待が氣に喰はぬと主人に亂暴して四倉署に検束された。

男女駢落

福井縣今立郡神明村字水落島野義雄(三〇)は徳島縣西新町五丁目一八中村花子(二二)と駢落し石城地方に逃走した形跡あるので懸賞附で捜索方を願ひ出た。

原町通信

原町で
何れも同じ不景氣風は茲三二年續くので農本意の同地方は殊更に深刻なる感がある。處が原町には現在戸數は二千三百余戸、人口は一萬二百余人と云ふが、其の財産所有者は僅かのもの、其他は何れも移住者若しくは借家人が大多

車座の賭博

平六丁目魚行商松本源一郎(二二)同無職安齋利三郎(二〇)同魚商齋藤憲太郎(二七)同警城炭礦發電所職工松本春次(二六)同日雇業鈴木夏吉(三〇)同無職鈴木信太(三二)同坂本市太郎(二二)一七丁目警炭發電所職工櫻木

敷を占めて居るので最近の不景氣に勞働賃金や諸物價の下落の割には獨り家賃と地代は少しも値下げをしない云ふので二三の有志者は地代及家賃の値下げ運動に着手して居るが地代や家賃の下らぬも道理茲數年間に町價は約十六萬余圓に達し居る事と苛酷なる町税に負はれ居るから地主や家主は仲々値下げする氣配がないので家賃の延滞や町税の滞納者が續々出来る譯である、然し此際地代、家賃の値下は飽迄漸行する積りである、意氣を以て居る。

入營兵の送別會

馬郡石神村の本年度入營兵の送別會は茶菓に依り十四日午後一時より同村役場議事室に於て行はれた。

花柳

四倉町澤の家から歌吉と名乗つてお披露目した妓、生れは平町鎌田町、十八番物は忠臣藏で、小物は博多節がうまい。

編輯後記

十四日正午町村長會の廊下で出逢つた酒井平町役場書記に「寄附千圓の御當ては決つたか」と聞く。「未だ決らぬ各町村等負擔の議もある」と其處に通りかつた花澤書記に聞く。「一時間ばかり前に決つた、平町は二百圓、その他は二十五圓」一休酒井書記は嘘つきなのか不親切なのかそれとも食食の天井を早く喰ひたかつたのか。

「貴様とは何だ」
「貴い様だ」
「俺がさう言つても好いか」
「好い」
「そんなら大道で呼んでやる、貴様」
(横山、矢野兩氏喧嘩の一幕)

牛豚肉廉賣

秋みみのる秋!! 肥ゆる秋!!!

愈々食肉のシーズンは来る
精力と体力の増進を計るは今!!!

牛	中	肉	百	金	二	五	錢
牛	上	肉	同	金	四	五	錢
同	ロ	同	同	金	六	十	錢
同	ヒ	同	同	金	八	十	錢
豚	中	肉	百	金	二	五	錢
豚	上	肉	同	金	四	五	錢
同	ロ	同	同	金	六	十	錢
同	ヒ	同	同	金	八	十	錢
同	上	肉	同	金	五	十	錢
同	ロ	同	同	金	六	十	錢
同	ヒ	同	同	金	八	十	錢
平	驛	前	(元平劇場入口)				

深谷牛豚肉店

電話五二四番

寒さの御用意 實用品の廉賣

日に増し寒くなつて参りました。寒さの御用意は「緊縮時代」に相應しい「實用品」……と決りました。弊店は「金解禁」を前に安價のぞん底を仕入れ、皆様に買つて戴く事にしました。さうぞ一度御覽下さい。そして御選擇を願ひます。

◎御祝儀物一式◎七五三祝品々◎銘仙類◎着尺モスリン◎友仙モスリン◎ナフトール着尺新柄◎ニコノ新柄

平町三丁目(電話五七五番) 龜田屋吳服店

外科

醫學士 海津俊一
又光線科主任 木下寅一
院長 新妻由五郎
赤心堂病院
平町田町 電話四五四

毎度御ひいきに預りまして有難御座います。皆様御機嫌よく御過し遊ばされ誠に悦ばしく存じます。扱て弊店儀昨今の景氣に鑑み人氣回復の策として再び開業當時の職人を招き本日より天ぷら。カキフライを始めました。從來より一層勉強致します。一度御試食の上倍舊の御引立を御願ひ申上ります。

やぶそば

平町 電話四番

大都會

松竹名作原・作原・小田・喬・監督原牛……彦

新藤渡鈴 井野邊木 秀傳明 淳夫篤 演主

界世の闘争と黑暗でしる・界世の心野と明光線一第の線全の活生

……り語物の入る或たれみまに油と汗會都大

◆實演余興◆
世界的 名犬のレグユイと 露國美人の舞踊

種 目
ヘドウレツク
グルーベル嬢一行
裸 タミツクオハラ 其
コミツクオハラ 其
チャールズストル 其
オリエンタルダンス 他
名犬演技

ハートモニカ吹奏 其
ダンス吹奏 其
獨空 中 曲 番 唱 他

▼十六日(日)五日間 普通金 平 館

吉田眼科病院
平町紺屋町 電話八六番